

異常高温に注意！ ワキ対策の徹底を！！

長岡農業普及指導センター

稲作情報(特別号)

代表電話：0258-38-2557

E-mail：ngt111440@pref.niigata.lg.jp

北陸地方では、高温に関する早期天候情報が発表され、5月18日頃からかなりの高温が予想されています。田んぼを確認し、ワキの発生等を確認しましょう。

特に注意が必要なほ場

1. 前年秋にひこばえが多かったほ場
2. 前年作で倒伏により収穫できなかったほ場
3. 粘土質が強く、水はけの悪いほ場

◎ワキが発生した場合は、根腐れを防ぐため、水の更新や夜間落水によりガス抜きを行う。

異常高温によるワキに注意！

・昨秋のひこばえなどの春に未分解の有機物のすき込みが多く、高温・多照となった場合はワキ（有機物等の分解で発生するガス）が多発生する恐れがあります。

葉先が痛んでいる場合

強風による植傷みや、ワキの発生による根腐れが考えられます。

いつまでも茎数が
増加しない場合
ワキの発生による
根腐れが考えられます。

正常に生育した場合
田植え後 25 日頃から
分げつが見え始めます

アオミドロや表層剥離が見られる場合
ワキが発生し、藻が浮き上がっています

田面から泡が出ている場合、
ワキが発生しています

図1 水の更新や落水実施のサイン

